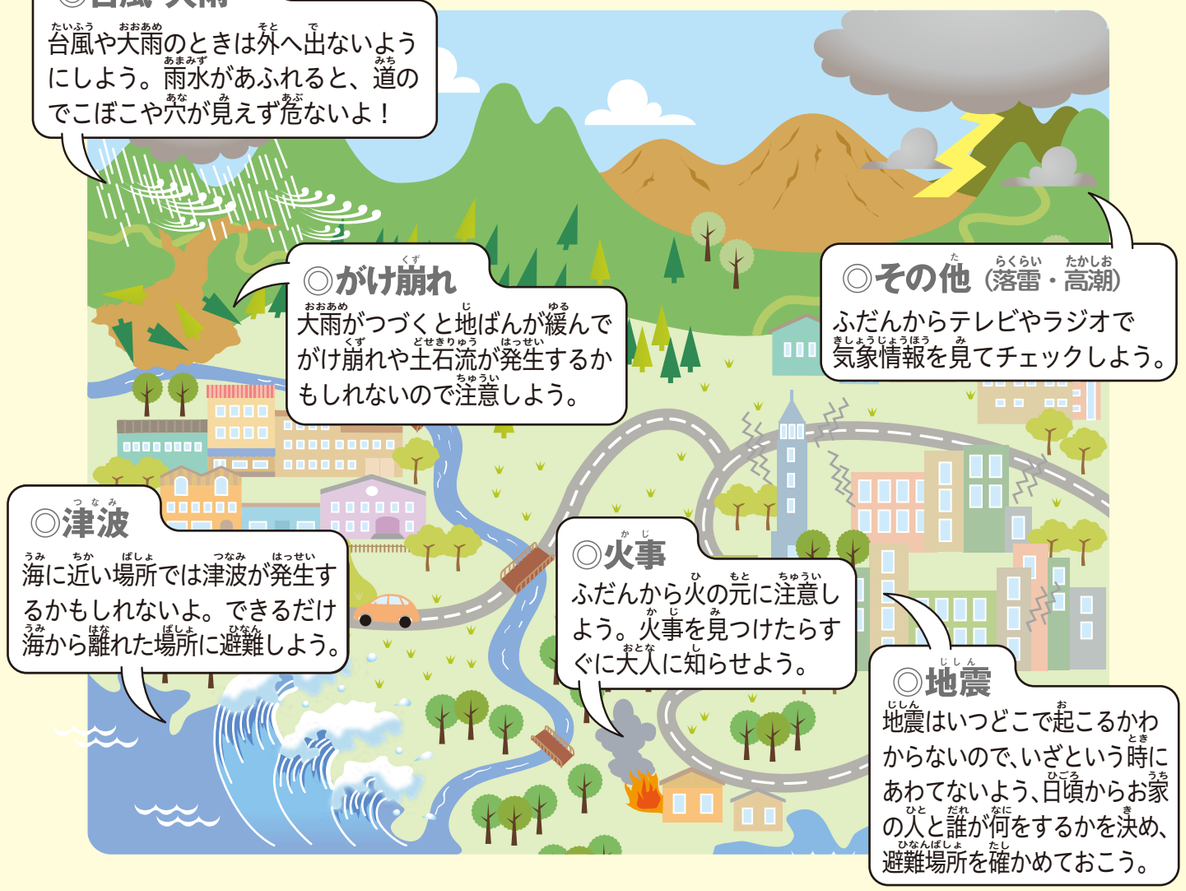
災害について知っておこう

保護者の方へ

ここから（P18 ～ P21）は「こども向け防災ページ」として災害時の危険への対処法や、判断力を養うための情報を掲載し、お子さんに災害への対応力を身につけていただくことをねらいに作成しています。
日頃から家庭内で防災について話し合い、普段からの備えにご活用ください。

いろんな種類の災害があるので気をつけよう！

周りにはいろんな災害があるよ！
家の周りでどんな災害が起こるか考えてみよう！



いざというときどうする？

災害について知ろう！

いざというときのために、知っておかなければいけないことがあるんだよ。

火事では煙も炎と同じくらい怖い

煙に巻き込まれてしまうと大変危険なんだよ。
姿勢を低くして、ぬらしたタオルなどで口や鼻をふさいで避難しよう。

火事のときは身ひとつで

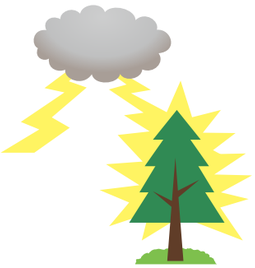
荷物をもっての避難は大変危険。
忘れ物をしても絶対に戻らないようにしよう。エレベーターも動かなくなることがあるので、階段で逃げよう。

台風や暴風雨のときに

テレビやラジオで気象情報をチェックしよう。
停電に備えて、懐中電灯・ラジオや非常持出品を日頃から用意しておこう。

落雷にも注意しよう

雷はどこで起こるか分からないので、ゴロゴロ音が聞こえたら、建物の中に避難しよう。



防災豆知識

日頃から備えておこう！

- 災害時には水が出なくなることもあるよ。日頃からお風呂の浴槽に水を張っておけば、トイレなどの生活用水としても使えるよ。
- 枕元には、懐中電灯・スリッパ・タオル・笛を置いて寝よう。急に避難する時にもあわてずにすむよ。
  - スリッパは、ガラスの破片などから足を守るよ。
  - タオルは、口や鼻をおおうなど、色々活用できるよ。
  - 笛は、家族とはぐれた時に自分の居場所を伝える事ができるよ。
- 避難用リュックサックにつめる荷物は、最低限必要な物を準備し、重すぎないようにしよう。

地震のとき

大きな地震が起きたら!!

地震が起きたら、
まずあわてず身の安全を確保しよう。

地震が起こった時をイメージして実際に動いてみよう

	できたチェック	やってみてどうだった？
自転車に乗っているときは？	☐	
家の中にいるときは？	☐	
電車やバスの中にいるときは？	☐	
町の中にいるときは？	☐	

防災対策チェック

防災対策チェック!!

災害はいつ起こるか分からないよ。
自分でできることを知っておこう。

家族みんなで防災会議をしてみよう

災害が起こったときに家族みんな一緒にいるとは限らないよ。家族みんなで防災会議をして、いざというときの待ち合わせ場所を決めておこう。

避難するとき

◎一人ではなく大人と一緒に避難しよう。
◎不要な荷物は持たずに歩きやすい靴をはいて避難しよう。
◎できるだけ広い道路を使おう。
◎自宅近くの避難所を普段からチェックしておこう。

家の中の安全対策

◎ドアの出入り口の近くに物を置かないようにしよう。
◎寝る場所や避難経路に家具が倒れないようにしよう。
◎重いものは、高い位置に置かないようにしよう。
◎ガラスには、割れたときに飛び散らないようフィルムを貼ると安心だよ。

保護者の方へ

防災訓練に参加しましょう。

災害への対策は日頃の備えが重要です。
あらかじめ連絡方法などを家族みんなで決めておきましょう。
また、地域で防災訓練があれば積極的に参加しましょう。

家族の防災会議で決まったこと（待ち合わせ場所・連絡方法など）